

冬期間でも安全・安心な歩道の改良に着手します。

国道13号大仙市北檜岡地区は北神小学校及び平和中学校の通学路となっておりますが、歩道の横断勾配がきつく、特に冬期間は高齢者及び児童・生徒が転倒するなどの危険な状態となっております。

このため、去る平成21年1月22日に地域住民や学校関係者、警察関係者と現地の点検を行いました。

現場点検では、「歩道の横断勾配がきつく歩きづらい」「昼間解けた雪が、夕方凍結し転倒の危険がある」という意見を多くいただき、対策としては「歩道の横断勾配を緩くすること」「側溝を融雪タイプにすること」で点検参加者から合意をいただいております。

今回、この方針を基に関連機関との調整を進め、計画が決定したので、この度改良に着手します。

改良実施にあたり、国道13号北檜岡地区の住民の皆様には計画内容等の説明を下記により実施いたします。

地区説明会 ・日時：9月3日（木） 19時30分
・場所：北檜岡公民館

【工事概要】

区間：大仙市北檜岡字町頭～大仙市北檜岡字北檜岡地内

国道13号 L=1200m（下り線）

内容：・歩道横断こう配の改良（9%→2%）

・融雪溝型側溝の整備

期間：平成21年9月初旬から平成21年12月下旬

降雪が本格化する前の年内の完成を目指します。

（現場の状況や天候などにより変わる場合があります。）

工事期間中は車道の片側通行や歩道の規制が生じ、地域の方々にご迷惑をお掛けしますが、ご協力よろしく申し上げます。

記者発表先：県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲支局、秋田民報

問い合わせ先

湯沢河川国道事務所 大曲国道維持出張所 大仙市飯田字大道端 128

出張所長 石渡 俊明 TEL 0187-63-2157（代表）